

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

2001-130484

(43)Date of publication of application : 15.05.2001

(51)Int.Cl.

B63C 9/08
A41D 1/04
A41D 13/00
A41D 27/20

(21)Application number : 11-313246

(71)Applicant : DAIWA SEIKO INC

(22)Date of filing : 04.11.1999

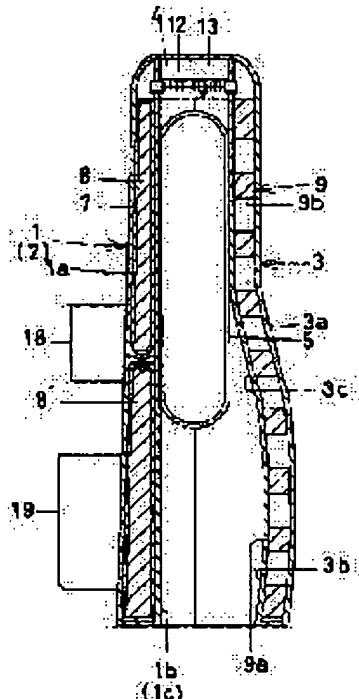
(72)Inventor : KANEOKA KENJI

(54) FLOATING VEST

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a floating vest allowing a covering body to be cleaned and washed by taking out a buoyancy body from the upper side and capable of preventing the movement of arms from being obstructed by the buoyancy body.

SOLUTION: This floating vest comprises a covering body A and a buoyancy body B contained in the covering body A. The covering body A comprises a main cloth 1a for left front body part 1, a main cloth for right front body part, a main cloth 3a for rear body part 3, linings 1b and 1c for left front body part 1, linings 3b and 3c for rear body part 3, a rear trimmed cloth 4, and sleeve delivery cloths 5, all connected to each other by seaming in a bag-shape. The main cloth 1a and lining 1b for left front body part 1, the main cloth and lining for right front body part, the main cloth 3a and lining 3b for rear body part 3, rear trimmed cloth 4, and sleeve delivery cloths 5 are formed of nylon or polyethylene cloth. The lining 1c for left front body part 1, the lining for right front body part, and the lining 3c for rear body part 3 are formed of a nylon or polyethylene net cloth so as to increase a permeability. A buoyancy body B is formed three-dimensionally by providing a curve to a body along a shoulder part and arm portions, and a plurality of holes 9b are formed therein.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application]

Best Available Copy

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-130484

(P2001-130484A)

(43)公開日 平成13年5月15日 (2001.5.15)

(51)Int.Cl.
B 63 C 9/08
A 41 D 1/04
13/00
27/20

識別記号

F I
A 41 D 1/04
13/00
27/20
B 63 C 9/10

テマコード(参考)
D 3 B 0 1 1
F 3 B 0 3 1
B 3 B 0 3 5
A

審査請求 未請求 請求項の数 3 OL (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平11-313246

(22)出願日 平成11年11月4日 (1999.11.4)

(71)出願人 000002495

ダイワ精工株式会社

東京都東久留米市前沢3丁目14番16号

(72)発明者 金岡 健治

東京都東久留米市前沢3丁目14番16号 ダ

イワ精工株式会社内

Fターム(参考) 3B011 AA01 AB15 AC10

3B031 AA01 AC14

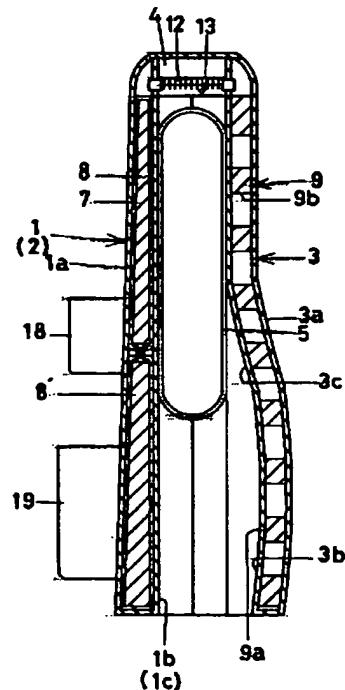
3B035 AA02 AA17 AB09

(54)【発明の名称】 フローティングベスト

(57)【要約】

【課題】 浮力体を上方から取り出して被覆体の掃除や洗濯を行う事が出来ると共に浮力体で腕等の動きが阻害されないこと。

【解決手段】 被覆体Aと被覆体Aの中に入れた浮力体Bで構成されている。被覆体Aは左前身頃1の表地1aと右前身頃の表地と後身頃3の表地3aと、左前身頃1の裏地1b、1cと右前身頃の裏地と後身頃3の裏地3b、3cと、裏面縁取り地4と、袖縫り地5で袋状に縫製連絡され、左前身頃1の表地1aと裏地1b、右前身頃の表地と裏地、後身頃3の表地3aと裏地3b、裏面縁取り地4と、袖縫り地5は、ナイロン、ポリエチレン等の布地で形成され、左前身頃1の裏地1cと右前身頃の裏地と後身頃3の裏地3cは、ナイロン、ポリエチレン等の網目布で形成されて通水性をよくし、浮力体Bは肩部及び腕ぐりの部分の体に沿った曲線をもたせて立体成形され、複数の孔9bが形成されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】人体の曲線に沿って立体成形した浮力体を被覆体の上方より収納及び取り出し可能にしたことを特徴とするフローティングベスト。

【請求項2】上記浮力体は複数の孔が設けられ被覆体が通水性のある材料で作られていることを特徴とする請求項1記載のフローティングベスト。

【請求項3】上記被覆体は複数のポケットを備えたことを特徴とする請求項1記載のフローティングベスト。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、浮力体と浮力体の収納及び取り出し構造を改良したフローティングベストに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、船釣りや磯釣り等では海難防止のためフローティングベスト（救命胴衣）を着用する事が慣例化している。しかしながら、釣りを行うと、海水や餌、コマセ又は汗をかいたりしてもフローティングベストは汚れるが、内部の浮力体が取り出せない構造のものは被覆体の洗濯を行う事が出来なかった。又、内部の浮力体は何年か使用していると、つぶれたりして浮力が落ち劣化するため交換する必要があるが、それもできなかった。又、浮力体の外表面に布地を熱加工等でコーティングしたフローティングベストでは、フローティングベストに直接ポケットを取り付けると、コーティングした布地が剥離してポケットを取り付けることが出来なかった。

【0003】そのため例えば、実開平4-79790号公報のように浮力体を下方から取り出せるようにした提案もある。しかし、浮力体の厚さが均一で画一的な構成のため、適切に人体にフィットするとは言い難いものであり、着心地が悪くゴワゴワしたものであつた。更に浮力体の厚さが均一であるため、キャスティングで腕が振り降ろされる等で身体の動きが阻害され、浮力体を下方から被覆体の中に入れて口を閉じるチャック等が壊れると浮力体が落下してしまうため収納することが出来なくなる等の欠点がある。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】解決しようとする問題点は、内部の浮力体が取り出せない構造のものは被覆体の洗濯を行う事が出来ず、浮力体は何年か使用していると、つぶれたりして浮力が落ち劣化するため交換する必要があるが、それができず、厚さが均一な浮力体を下方から取り出せるようにしたものは、適切に人体にフィットせず、キャスティングで腕が振り降ろされる時等で動きが阻害されて不自由なことである。又、浮力体の外表面に布地を熱加工等でコーティングしたフローティングベストでは、フローティングベストに直接ポケットを取り付けることが出来なかった。

【0005】本発明の目的は前記欠点に鑑み、浮力体を上方から取り出して被覆体の掃除や洗濯を行う事が出来ると共に浮力体で腕等の動きが阻害されないフローティングベストを提供することである。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するためには、請求項1に係わる本発明は、人体の曲線に沿って立体成形した浮力体を被覆体の上方より収納及び取り出し可能にしたことを要旨とするものである。請求項2に係わる本発明は、上記浮力体は複数の孔が設けられ被覆体が通水性のある材料で作られていることを要旨とするものである。請求項3に係わる本発明は、上記被覆体は複数のポケットを備えたことを要旨とするものである。

【0007】

【発明の実施の形態】請求項1の本発明により、浮力体Bを被覆体Aの中から取り出し可能なので、被覆体Aの掃除、洗濯が容易になる。浮力体Bが取り出せるので、劣化した場合でも交換が行える。浮力体Bが立体成形され、背中の湾曲体形に合わせて湾曲しているため、フィット感が良い。肩部及び腕ぐりの部分の浮力体Bの厚さを薄くする事により、動き易く、餌の投入やキャスティングが阻害されずに樂に行える。被覆体Aの上方から浮力体Bを収納する構成なので、浮力体Bが被覆体Aの中から脱落したり、収納出来なくなることがない。

【0008】請求項2の本発明により、浮力体Bの後身頃用浮力体9の複数の孔9bと被覆体Aの通水性の材質により、水中に落下した場合でも、速やかに排水でき救助が迅速に行える。請求項3の本発明により、被覆体Aに複数のポケットが設けられて小物の収容が出来る。

【0009】

【実施例】以下、図示の実施例によって本発明を説明すると、図1はフローティングベストの正面図、図2は図1のF2-F2線の断面側面図、図3はフローティングベストの裏面展開図、図4は後身頃の浮力体成形の一例の工程を示し（a）は平面図で（b）は断面側面図である。

【0010】フローティングベストは、被覆体Aと被覆体Aの中に収納される浮力体Bで構成されている。被覆体Aは図で左前身頃1の表地1aと右前身頃2の表地2aと後身頃3の表地3aと、左前身頃1の裏地1b、1cと右前身頃2の裏地2b、2cと後身頃3の裏地3b、3cと、裏面縫取り地4と、袖縫取り地5、6で袋状に縫製連絡されている。左前身頃1の表地1aと裏地1b、右前身頃2の表地2aと裏地2b、後身頃3の表地3aと裏地3b、裏面縫取り地4と、袖縫取り地5、6は、ナイロン、ポリエチレン等の合成樹脂材の布地で形成されている。左前身頃1の裏地1cと右前身頃2の裏地2cと後身頃3の裏地3cは、ナイロン、ポリエチレン等の合成樹脂材の網目布で形成されて通水性をよくしている。

【0011】浮力体Bはナイロン、ポリエチレン等の合成樹脂材の布地で形成された袋体7、7'の中に収納された前身頸用浮力体8、8'と外表面が合成樹脂塗料等で被覆された後身頸用浮力体9で構成されている。袋体7、7'は夫々縫製で上下に2分割されている。浮力体Bの前身頸用浮力体8、8'と後身頸用浮力体9はPVCやEVAフォーム独立発泡体で夫々形成されている。前身頸用浮力体8は厚さが薄く、前身頸用浮力体8'は前身頸用浮力体8と比較して厚さが厚く、体に沿った曲線をもたせるように立体成形されている。

【0012】後身頸用浮力体9は立体成形にするために、図4のように中程なら下方に湾曲部9aを形成したり、熱成形加工で湾曲部を形成したり、切削加工で湾曲部を形成し、複数の孔9bが穿設され、外表面に合成樹脂塗料等で被覆される。後身頸用浮力体9の肩部や腕ぐりの部分を薄く形成してもよい。図4の場合は(a)、(b)の(1)のように、股割り形状の素材を形成し、股割り部9cを閉じた形状を固定した状態でPVCの溶液の中に浸して固定し、(b)の(2)のように中程なら下方に湾曲部9aを形成し、(a)、(b)の(3)のように複数の孔9bが穿設される。

【0013】左右の前身頸1、2の表地1a、2aの開口部の中央両端には夫々に係合チャックからなる開閉用止着部10、11が設けられている。被覆体Aの裏面縫取り地4と左右の前身頸1、2の裏地1b、2bと後身頸3の裏地3cには係合チャックからなる開閉用止着部12、13が設けられている。左右の前身頸1、2の裏地1b、2bと後身頸3の裏地3bには夫々股ベルト14、15の端部が縫製固定され、股ベルト14、15には夫々係止具16、17が取り付けられている。左右の前身頸1、2の表地1a、2aにはポケット18、19、18'、19'が取り付けられている。左右の前身頸1、2と後身頸3の間は夫々通水性の布地20、20で縫製連絡され、胴回り調整ベルト21が設けられている。

【0014】前記のようにフローティングベストが構成されると、浮力体Bを被覆体Aの中から取り出し可能なので、被覆体Aの掃除、洗濯が容易になる。浮力体Bを取り出せるので、劣化した場合でも交換が行える。浮力

体Bが立体成形され、背中の湾曲体形に合わせて湾曲しているため、フィット感が良い。浮力体Bの後身頸用浮力体9の複数の孔9bと被覆体Aの通水性の材質により、水中に落下した場合でも、速やかに排水でき救助が迅速に行える。肩部及び腕ぐりの部分の浮力体Bを薄くする事により、動き易く、餌の投入やキャスティングが阻害されずに樂に行える。被覆体Aの上方から浮力体Bを収納する構成なので、浮力体Bが被覆体Aの中から脱落したり、収納出来なくなることがない。被覆体Aに複数のポケットが設けられて小物の収容が出来る。

【0015】

【発明の効果】本発明は、以上説明したような形態で実施され、以下に記載されるような効果を奏する。

【0016】請求項1により、浮力体を被覆体の中から取り出し可能なので、被覆体の掃除、洗濯が容易になる。浮力体が取り出せるので、劣化した場合でも交換が行える。浮力体が立体成形され、背中の湾曲体形に合わせて湾曲しているため、フィット感が良い。肩部及び腕ぐりの部分の浮力体Bを薄くする事により、動き易く、餌の投入やキャスティングが阻害されずに樂に行える。被覆体の上方から浮力体を収納する構成なので、浮力体が被覆体の中から脱落したり、収納出来なくなることがない。

【0017】請求項2により、浮力体の後身頸用浮力体の複数の孔と被覆体の通水性の材質により、水中に落下した場合でも、速やかに排水でき救助が迅速に行える。請求項3により、被覆体に複数のポケットが設けられて小物の収容が出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】フローティングベストの正面図である。

【図2】図1のF2-F2線の断面側面図である。

【図3】フローティングベストの裏面展開図である。

【図4】後身頸の浮力体成形の一例の工程を示し(a)は平面図で(b)は断面側面図である。

【符号の説明】

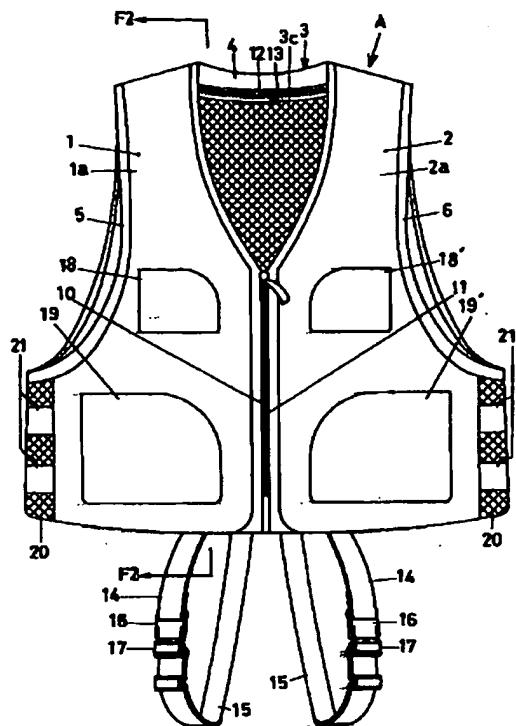
A 被覆体

B、8、8'、9 浮力体

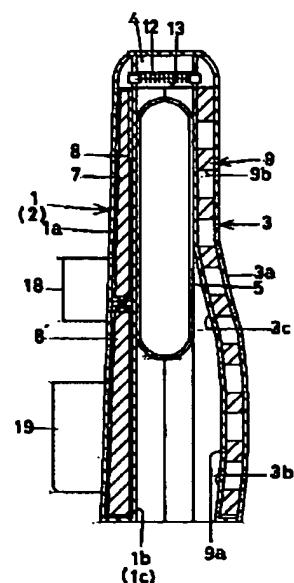
9b 複数の孔

18、19、18'、19' ポケット

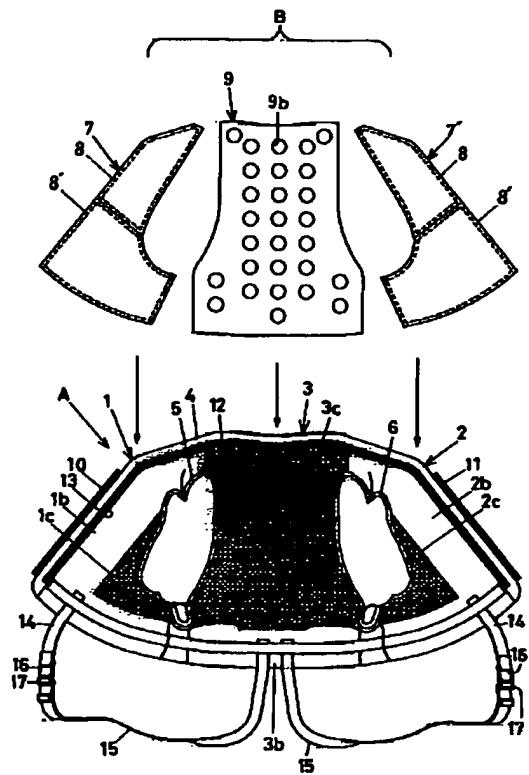
【図1】



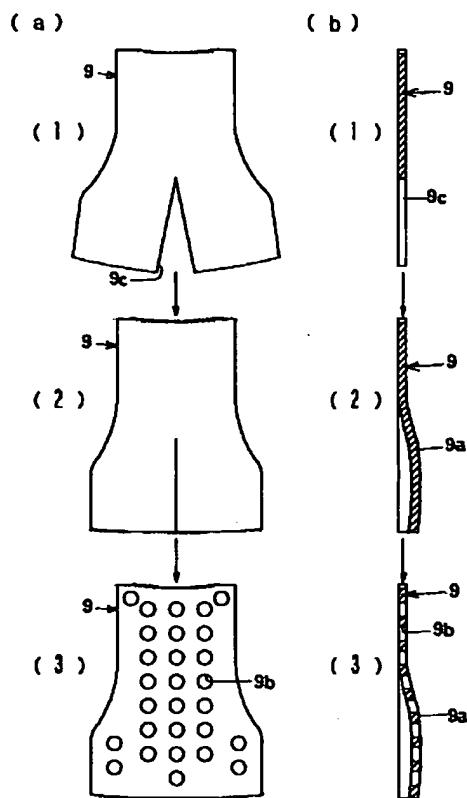
【図2】



【図3】



【図4】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.